

平成 28 年度 事務事業評価シート

【 事後評価 】

*色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	03	01	02	134110	高齢者福祉サービス基盤整備事業	
総合 計画	分野	暮らし				
	政策	2-5	福祉の充実			
	施策	2	高齢者福祉の充実			
目的	介護サービス施設の待機者解消					
対象	介護施設を整備した法人					
意図	介護施設のサービスの充実を図る					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○老人福祉施設建設資金借入償還金補助 老人福祉施設の建設、改築時の借入償還金元利補給 ○介護施設等整備事業費補助 ・地域密着型サービス施設等整備事業 地域密着型介護サービス施設の整備費に対する補助 ・介護施設開設準備経費等事業 介護サービス施設を開設するための準備経費に対する補助						
市民参画の有無 [対象外]						
市民協働の形態	共催		実行委員会・協議会	事業協力・協定		
	後援・協賛	<input type="radio"/>	補助・助成	委託		
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	
①	補助金交付施設数	施設	計画	8	13	
			実績	9	13	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	
①	介護施設（特養、老健、療養型病床）及びグループホームの入所定員数	人	目標	1,538	1,623	
			実績	1,538	1,538	
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標 の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり	<input type="radio"/>	目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)										
平成28年度に計画していた地域密着型特別養護老人ホーム2施設58床、認知症高齢者グループホーム2施設27床の整備は、事業者を決定したものの全て平成29年度へ繰越した。										
目的妥当性	公共関与の妥当性		特別養護老人ホームの入所待機者の解消のための施設整備は、保険者である市の計画に基づき行われるものである。							
	<input type="radio"/>	妥当である								
		見直し余地がある								
有効性	<input type="radio"/>	妥当でない								
	成果の向上余地		新たな施設整備については、長期的な展望に立ち計画的に実施する必要がある。							
	<input type="radio"/>	向上余地がある								
効率性	<input type="radio"/>	向上余地がない								
	事業費・人件費の削減余地		・借入償還補助については、建設時の契約によるものである。また、新設等の施設整備補助等は国・県の補助制度に沿ったものである。 ・職員の事務は、補助金交付事務等であるため、人件費の削減の余地はない。							
	<input type="radio"/>	事業費の削減余地がある								
公平性	<input type="radio"/>	人件費の削減余地がある								
	<input type="radio"/>	どちらも削減余地がない								
	受益と負担の適正化余地		第6期介護保険事業計画期間における整備計画に基づき、公募により事業者を決定し、受益機会をより公平に図っていくものとする。							
受益機会の見直し余地がある 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である										
総合評価 …上記評価結果の総括										
第6期介護保険事業計画期間内においては、在宅サービスを重視しつつも、整備計画に基づき特別養護老人ホームの入所待機者の解消に努める必要がある。										

平成 28 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	03	01	02	134110	高齢者福祉サービス基盤整備事業

単位：千円

	27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費	62,293	62,675		382
財源内訳	国・県	3,100	4,635	1,535
	地方債			
	その他			
	一般財源	59,193	58,040	△ 1,153

事業期間	<input checked="" type="radio"/> 単年度繰返	期間限定	[平成 年度～平成 年度]
部重点施策における目標			
高齢者が元気で生きがいを持ち、安心した生活を送っています。			
事業開始の背景・経緯			
第6期介護保険事業計画における施策目標「介護サービスの充実」に基づき、施設を整備する事業者に補助するものである。			
事業概要			
<input checked="" type="radio"/> 老人福祉施設建設資金借入償還金補助 老人福祉施設の建設、改築時の借入償還金元利補給			
<input checked="" type="radio"/> 介護施設等整備事業費補助 <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型サービス施設等整備事業 　地域密着型介護サービス施設の整備費に対する補助 ・介護施設開設準備経費等事業 　介護サービス施設を開設するための準備経費に対する補助 			
事業を展開する上で課題、留意事項 / 意見・要望等			
介護保険のサービスについては、在宅サービスを重視しつつも、整備計画に基づき特別養護老人ホームの入所待機者の解消に努める。			

担当部署 部名 健康福祉部 課名 長寿福祉課

担当係長 齊藤 光政 内線 516

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

◎ 老人福祉施設建設資金借入償還金補助 58,040千円

【内容】老人福祉施設の建設・改築時の借入償還金元利補給
8 施設

特別養護老人ホームいしどりや荘 11,445千円
特別養護老人ホーム東和荘 1,049千円
特別養護老人ホーム大谷荘 16,313千円
矢沢地域福祉センター 7,518千円
西南地域福祉センター 4,163千円
宮野目地域福祉センター 4,163千円
軽費老人ホームケアハウス花巻 6,910千円
特別養護老人ホームあすかの里 6,475千円

◎ 介護施設等整備事業費補助 4,635千円

○地域密着型サービス施設等整備事業 0千円

【内容】地域密着型介護サービス施設の整備に対する補助

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 2施設 定員合計58名 (29名×2施設)
 社会福祉法人感謝の心 4,270千円×29床→H29に繰越
 社会福祉法人セントラル 4,270千円×29床→H29に繰越
- ・認知症高齢者グループホーム 2施設 定員合計27名 (9名+18名)
 社会福祉法人宇津野会 32,000千円×1施設→H29に繰越
 花巻農業協同組合 32,000千円×1施設→H29に繰越

○介護施設開設準備経費等事業 0千円

【内容】介護サービス施設を開設するための準備経費に対する補助

- ・地域密着型特別養護老人ホーム 2施設 定員合計58名 (29名×2施設)
 社会福祉法人感謝の心 621千円×29名→H29に繰越
 社会福祉法人セントラル 621千円×29名→H29に繰越
- ・認知症高齢者グループホーム 2施設 定員合計27名 (9名+18名)
 社会福祉法人宇津野会 621千円×18名→H29に繰越
 花巻農業協同組合 3621千円×18名→H29に繰越

○介護ロボット等導入支援事業補助金 4,635千円

【内容】介護サービス事業者が介護ロボットを導入する際の経費の一部を助成
 (1事業所当たり上限927千円)
 927千円×5事業所=4,635千円